令和8年度 神山中学校

教育課程柔軟化サキドリ研究校事業

～ 生徒が「主体性」と「当事者性」をもって学ぶ学校をめざして ～

取組の背景と目的

一過性で終わらない「繰り返し」の学びへ

　これまで取り組んできたキャリア教育や生徒会活動、ふるさと学習により、生徒の主体性育成には確かな成果が見られました。

　一方で、従来の取り組みは学校行事の際に「一過性」で終わる傾向が見られました。生徒が繰り返し体験し、自ら学びを深める機会の創出が必要です。

各学校が子どもたちや地域の状況を踏まえ、何のために、どのような学びを創り、届けたいのか、と言う視点で教育課程を編成することが重要



本取組で育てたい4つの力



創造力

自らの興味・関心や地域の課題から、新しい視点で**発想**し、独自のアイディアを生み出す力



協働力

多様な意見を尊重し、仲間や地域の方々と**対話**し、力を合わせて目標へ向かう力



行動力

頭で考えるだけでなく、計画を立て自立してアイディアを**現実の形**へと動かす力



精神力

失敗や変化を恐れず、課題やリスクに対面しても粘り強く**立ち向かう**しなやかな心

追求する3つの研究課題

① アントレプレナーシップ教育の視点

これまでのキャリア教育に新たな価値を創造する態度やチャレンジ精神を学校教育全体で育成する方法を探究します

② 生成AI等を活用した対話力の向上

ホワイトボードミーティングの手法や生成AI等を活用し、生徒同士の議論や思考の深まり、対話力を効果的に高めます

③ 地域・大学等の連携強化

地域社会や大学等の教育機関と密に連携し、学校の枠を超えたリアルで持続可能な学びのプラットフォームを構築します

具体的な枠組みと時間の創出

35時間

年間探究時間の創出

国・数・社・理・英・体・総

（各-5時間）× 7教科

③裁量の時間(ｱ)

児童生徒の資質・能力の育成に特に資する教育活動

「コト」を起こしたくなる体験

自分の「好き」を見つけ・語る体験の提供

先輩や社会人の生き方から学ぶ機会の創出

「コト」を起こす力を育む実践

ホワイトボード・ミーティング®や生成AIを活用した対話力の向上と、生活・地域課題解決への挑戦

課題解決スキルの習得プログラム

アントレプレナーシッププログラムおよび小中高一貫AIリテラシー教育実証事業の推進

校内研究組織の体制と役割

組織名	メンバー / リーダー	主な役割と業務
サキドリ研究推進チーム	**林美津子** （サキドリ研修主任） **吉成勇哉**（メンター） 海老名正規、橋本隆、都留友里愛、高橋敬治、坂東優子	・年間計画作成、進捗管理・授業検討 ・外部講師の選任および派遣依頼 ・保護者や地域への広報・周知 ・全体成果の確認と課題検討
メンターチーム	**吉成勇哉**（リーダー） 敷田直実、河野くるみ、板東朗大、田中颯、森友紀美、藤本麻衣	・「追求する課題」及び「育てたい力」の研究 ・上記を意識した授業構想の実践的研究 ・課題解決に向けた外部講師活用法の研究

サキドリ研究校事業年間計画(予定)				【追求する課題】①アントレプレナーシップ教育の視点　②生成ＡＩ等を活用した生徒の対話力の向上　③地域や大学等の教育機関との連携の方法 【育てたい力】①アイディアを生み出す創造力　②仲間と力を合わせる協働力　③アイディアを実現する行動力　④リスクに立ち向かう精神力	
番	日	曜	時間	内容	時間 （コマ数）
1	4月13日	月	13:05	ホワイトボードミーティングしてみよう	2
2	4月27日	月	14:05	AI(Gemini)を味方につけよう	1
3	5月11日	月	14:05	委員会活動で学校を変えてみよう	1
4	5月18日	月	13:05	新入生歓迎会を企画実行しよう	2
5	5月25日	月	14:05	ゴミゼロ活動を企画しよう	1
6	6月1日	月	14:05	縦割り班活動を企画しよう	1
7	6月11日	木	14:05	神中祭を盛り上げる	1
8	6月15日	月	14:05	神中祭を盛り上げる	1
9	6月22日	月	14:05	縦割り班活動を振り返って	1
10	7月1日	水	14:05	神中祭を盛り上げる	1
11	7月6日	月	14:05	夏休みグレードアップ作戦	1
12	7月13日	月	14:05	夏休みグレードアップ作戦	1
13	7月15日	水	14:05	縦割り班活動２を企画・運営しよう	1
14	9月7日	月	14:05	神中祭を成功させよう	1
16	9月15日	月	14:05	令和８年度神中祭大反省会	1
17	10月5日	月	14:05	「好き」の見つけ方(先輩から話を聞こう)	1

CLASSROOM NEWS

いっしょに ファシリテーションを 楽しもう！



2026.4.13(月)6校時
THE FIRST CLASS

令和８年4月13日(月)6校時、鳴門教育大学就職支援アドバイザーで、ホワイトボードミーティング®認定講師の濱田雅子先生をお招きして、「いっしょにファシリテーションを楽しもう！」と題して、ホワイトボードの使い方やホワイトボードを活用した話し合いの仕方を学びました。濱田先生といっしょに、楽しく学ぶことができました。





今年「やり遂げたい」こと

オープンクエスチョンだけでインタビューにチャレンジ。相手の話している内容が動画モードで再生されるまで繰り返し練習しました。

『相手のことがよくわかった！』という感想が聞こえました。

その後、神山中学校の校訓である「やり遂げる」をテーマに企画会議を実施。全校生徒のやり遂げたいことがホワイトボードいっぱいに溢れていました。

※濱田先生のFacebookから抜粋

濱田先生ご指導ありがとうございました。

「自分の未来は、自分でつくる」

Kamiyama Newsletter

27
April
2026

導入　蛍光灯の謎を解決せよ！



まず導入として、1組4個の蛍光灯が1個だけオレンジに光り、残りの3つは白色に光る現象の解決方法をＡＩに聞いてみました。ＡＩは答えを知っているのだけれど、聞き方が適切でないと解決策まで届かないという体験をしました。残念ながら、正解者はゼロでした。

対話力　ミッキーに近づけるのは？



次はチームに分かれて、ミッキーマウスのイラストをＡＩに描いてもらう体験をしました。「ミッキーマウスのイラストを描いてください」という指示では、描いてくれないため。「ネズミのキャラクターのイラストを描いてください」という指示をスタートにして、チームでミッキーにより近づくための指示を話し合いながら進めていきました。

「赤いパンツをはかせてほしい」や「黄色い靴を履かせてほしい」など外見からアプローチするチームが多い中で、「夢の国のキャラクターです」などの少し違った指示を出して近づこうとするチームもありました。

また、同じ指示を出しても同じ結果にならないことに気づくチームもありました。



MAIN　神中の新しい取組の教科名を考えよう



最後は、チームごとに本日のメインテーマである、月曜日の時間割の新しい取組の教科名を考えることに挑戦しました。この教科のねらいや自分たちが取り組む内容を十分に理解した上で、チームごとの「オリジナルシャワー」を浴びせながら、積極的に話し合い、みんなの意見を集約しながら候補を選んでいきました。

チームの発表では、その候補に決めた理由や思いをしっかり話していました。

候補作品

- ジブンディスカバリー(ジブリ)
- Kamiyama Future Craft(KFC)
- 共創デザイン
- シナジーラボ
- ブリッジスタディ
- 感性発露科
- 好きの道
- MP(マイプロジェクト、マイプロ)
- 共立共創学
- 私たちの未来ビルディング
- 神山パレット
- 神山マイノート
- カラーズ
- 神山ミライバース



令和3年5月11日（月）

はじめての

K F C

専門委員会を活性化させよう

ホワイトボードミーティングの手法で、これまでの委員会活動を見つめ直し、新たな取り組みについて、Al（ジェミニ）でブラッシュアップしながら考えていった。











新入生歓迎会

・新入生と２，３年生が親睦を深め、全校生徒の所属感を高める
・生徒会執行部の主体的な企画・運営でアイディアを実現する力を高める

タイムスケジュール

作戦会議	13:20 – 13:30
探索ゲーム	13:35 – 14:15
表彰式	14:25 – 14:40

1年生 全員発表

新企画 あり

協働力 UP！

神山中学校多目的室

「自分の未来は、自分でつくる」



5.29（金） 14:05～14:55　神山中学校周辺道路

5月29日（金）、「ごみゼロ運動」の一環として、「神山Clean up大作戦！」と題し、学校周辺の清掃活動を実施しました。事前に班ごとに話し合い、タブレット等も活用しながら、清掃場所やスケジュールを計画するところからスタートしました。「自分たちで計画できるので、今までより広い範囲で清掃ができた」といった生徒の声もあり、自分たちで決めた場所の清掃に真剣に取り組んでいるように感じました。
活動後の振り返りでは、「新聞でもあったように、リサイクル率が低いので、分別してリサイクルできるようにしたい」「神山町が少しきれいになり、自分も気持ちよくこの町で暮らせると思った」と書いている生徒もおり、これからの生徒につなげている様子が見られました。





主催：神山中生徒会

第４回KFC(Kamiyama Future Craft)において、作戦会議を開き、例年行っている活動を前例踏襲で実施するのではなく、ブラッシュアップした企画・運営を体験しました。

神中祭を盛り上げよう

今年のテーマ

「神回」



実行委員会

いよいよ神中祭が動き出しました。いつも通り生徒会執行部が中心となってスタート宣言を行いました。今年は、合唱コンクールまで貫くテーマということで神中祭史上に残る「神回」にするという意気込みの感じられるテーマに決定しました。

今年のテーマは

「神回」











新しい企画を考えると

笑顔になるね！

縦割班活動

企画中

6月1日（月）、今回は教務主任の先生が講師となって、縦割り班活動を企画する話し合いを行いました。毎年行っている縦割り班活動は、全員同じ活動を班対抗で行っていましたが、本年度は班ごとに別々の活動をすることにし、班ごとに自分たちが行う活動について考えました。全員が楽しめる、雨天時でも活動できる、50分の活動について考え、AIを使ってブラッシュアップして、企画書にまとめていきました。活動は、19日（金）に実施予定です。生徒たちがどんな活動をするのか楽しみです。









主催：神山中生徒会



縦割り班活動２

～縦割り班活動大反省会から

ブラッシュアップへの挑戦

そこに挑戦はあるのか

6月22日（月）、今回は2学年主任の先生が講師となって、先日行った「縦割り班活動」の振り返りを行いました。各班ごとに良かった点や改善点等を話し合い、それをもとに活動をブラッシュアップし、「縦割り班活動2」を企画しました。活動は、7月15日に実施予定です。どのように改善された活動になるか、とても楽しみです。

夏休み大作戦

Part1



7月6日(月)

最高の夏休みにするために目標をブラッシュアップしよう

「理想の夏休みの過ごし方」をめざして掲げた自分の目標を自己評価して、班ごとに共有したり、やり遂げる目標にするために必要なことを話し合ったりして、自分の目標をブラッシュアップしました。今回は学年ごとに班をつくり話し合い、自分や班の意見を発表しました。ブラッシュアップした目標を、ぜひやり遂げてほしいと思います。



サキドリ研究校事業年間計画(予定)				【追求する課題】①アントレプレナーシップ教育の視点　②生成ＡＩ等を活用した生徒の対話力の向上　③地域や大学等の教育機関との連携の方法 【育てたい力】①アイディアを生み出す創造力　②仲間と力を合わせる協働力　③アイディアを実現する行動力　④リスクに立ち向かう精神力	
番	日	曜	時間	内容	時間（コマ数）
19	10月26日	月	14:05	「やりとげ隊」プレゼンツ	1
21	11月9日	月	14:05	「好き」の見つけ方(まるごと祭実行委員会の話を聞こう)	1
22	11月16日	月	13:05	アントレプレナーシップ講座	2
23	11月30日	月	14:05	アントレプレナーシップ講座	2
24	12月7日	月	14:05	学校生活改造計画(アントレ講座を生かして)	1
25	12月14日	月	14:05	学校生活改造計画(アントレ講座を生かして)	1
26	12月21日	月	14:05	「好き」の見つけ方(徳島版トビタテ留学ジャパンの経験談を聞こう)	1
27	1月18日	月	14:05	小中高一貫AIリテラシー教育モデル事業	1
28	1月25日	月	14:05	小中高一貫AIリテラシー教育モデル事業	1
29	2月1日	月	14:05	学校生活改善アプリ作成活動	1
30	2月8日	月	14:05	学校生活改善アプリ発表会	1
31	2月15日	月	14:05	神中サークル活動説明会	1
32	2月22日	月	14:05	神中サークル活動(チーム分け・アイディア出し)	1
33	3月1日	月	14:05	神中サークル活動(発表会)	1
34	3月8日	月	14:05	神中サークル活動(審査会)	1
35	3月15日	月	14:05	神中サークル活動(認定式)	1

外部サポートチームとの連携

対話力向上

鳴門教育大学 濱田 雅子氏（ホワイトボード・ミーティング®認定講師）

アントレプレナーシップ教育

神山まるごと高専 五十棲 浩二氏

徳島大学 石原 佑氏

株式会社まつりば 森 真悠子氏

キャリア教育

一般社団法人神山つなぐ公社

教員研修

MIKAILab代表取締役 松坂 孝紀氏

徳島県教委 横畠 亜希子氏

